

令和3年度 第4回 金沢市入札制度評価委員会

日 時 令和4年3月10日 16:00～
場 所 ZOOMによるWeb会議
【各委員】遠隔地より参加
【委員長】第1委員会室から参加
(金沢市第一本庁舎7階)

審 議 案 件

- 1 工事に係る入札・契約手続きの運用状況等
 - (1) 令和3年度発注工事について
 - (2) 発注工事に係る平均落札率について
 - (3) 工事成績評定について
 - (4) 入札参加資格停止の運用状況について
 - (5) 談合情報への対応状況について
- 2 委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等
 - (1) 令和3年度発注業務について
 - (2) 委託業務に係る平均落札率について
 - (3) 業務成績評定について
- 3 制度の検討課題について
- 4 委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

(1) 令和3年度発注工事について

(期間 令和3年4月1日～令和4年1月31日)

入札方式（契約方法）				件 数			契 約 金 額		
				令和３年度	前年度同期	対前年度比	令和３年度	前年度同期	対前年度比
競 争 入 札	一般競争入札 （予定価格が１３０万円を超えるもの）	ア	土木工事	196件	227件	0.86倍	6,134百万円	7,122百万円	0.86倍
		イ	建築工事	36	44	0.82倍	8,636	19,530	0.44倍
		ウ	電気工事	64	79	0.81倍	5,078	4,084	1.24倍
		エ	管工事	95	143	0.66倍	1,920	5,901	0.33倍
		オ	舗装工事	112	122	0.92倍	1,434	1,952	0.73倍
		カ	造園工事	7	10	0.70倍	45	64	0.70倍
		キ	その他工事	168	163	1.03倍	3,933	3,840	1.02倍
		小 計		678件	788件	0.86倍	27,180	42,493	0.64倍
	指名競争入札 （性質又は目的が一般競争入札に適しないもの）	ア	土木工事	1	2	0.50倍	14	54	0.26倍
		イ	建築工事						
		ウ	電気工事						
		エ	管工事						
		オ	舗装工事						
		カ	造園工事						
		キ	その他工事						
小 計		1件	2件	0.50倍	14	54	0.26倍		
競 争 入 札 合 計				679件	790件	0.86倍	27,194	42,547	0.64倍
随意契約 （１３０万円以下の小額工事は除く。）	ア	土木工事	1	1	1.00倍	5	6	0.83倍	
	イ	建築工事							
	ウ	電気工事	3	6	0.50倍	46	143	0.32倍	
	エ	管工事	6	9	0.67倍	22	27	0.81倍	
	オ	舗装工事							
	カ	造園工事							
	キ	その他工事	33	21	1.57倍	801	532	1.51倍	
	合 計		43件	37件	1.16倍	874	708	1.23倍	
総 契 約 件 数				722件	827件	0.87倍	28,068	43,255	0.65倍
ま と め		1 一般競争入札については、件数・金額ともに減少した。これは、前年度に建築・設備工事で、金沢美術工芸大学に係る大規模な建設工事が発注されたほか、土木工事では安原異業種工業団地の造成工事が、管工事では小中学校の空調設備設置工事が、舗装工事ではスポーツ施設の人工芝整備工事等がそれぞれ複数発注されたためである。なお、電気工事で契約金額が増加しているのは、浄配水施設の監視制御装置更新工事が発注されたためである。 2 指名競争入札については、令和３年８月１２日から１５日の豪雨に伴う道路の災害復旧工事が発注されたものである。 3 随意契約については、件数・金額ともに増加した。これは、今年度、その他工事でごみ処理施設に係る設備の更新工事や市有施設に係る昇降機の改修工事が複数発注されたためである。							

(2) 発注工事に係る平均落札率について

ア 平均落札率

区 分	令和 3 年 度 （1月31日現在）										（参考）前年度実績			
	総 計 （①＋②）		①低入札価格調査制度 適用工事 （総合評価案件）		②最低制限価格制度適用工事（通常入札案件）									
			制約付一般競争入札		合 計		制約付一般競争入札		指名競争入札		前年同期		通年分	
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
土木工事	197	88.17	－	－	197	88.17	196	88.17	1	87.71	229	88.56	244	88.65
建築工事	36	93.70	2	98.54	34	93.42	34	93.42	－	－	44	93.24	48	92.96
電気工事	64	91.24	2	95.94	62	91.09	62	91.09	－	－	79	91.91	84	91.88
管工事	95	89.26	2	92.70	93	89.19	93	89.19	－	－	143	90.78	172	90.59
舗装工事	112	94.16	－	－	112	94.16	112	94.16	－	－	122	94.07	142	94.08
造園工事	7	90.76	－	－	7	90.76	7	90.76	－	－	10	89.00	11	88.82
その他工事	168	92.58	1	94.94	167	92.57	167	92.57	－	－	163	92.84	171	92.82
合 計	679	91.01	7	95.61	672	90.96	671	90.97	1	87.71	790	91.30	872	91.29

〔（参考） R2同期 96.01 R2同期 91.17 〕

※落札率 = $\frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}}$ (%) $\left[\begin{array}{l} \text{①のうち、調査基準価格での落札工事} \quad 1\text{件/} \quad 7\text{件（前年同期} \quad 3\text{件/} \quad 21\text{件} \quad \text{前年度計} \quad 3\text{件/} \quad 21\text{件）} \\ \text{②のうち、最低制限価格での落札工事} \quad 311\text{件/}672\text{件（前年同期} \quad 319\text{件/}769\text{件} \quad \text{前年度計} \quad 351\text{件/}851\text{件）} \end{array} \right]$

イ 平均落札率の推移

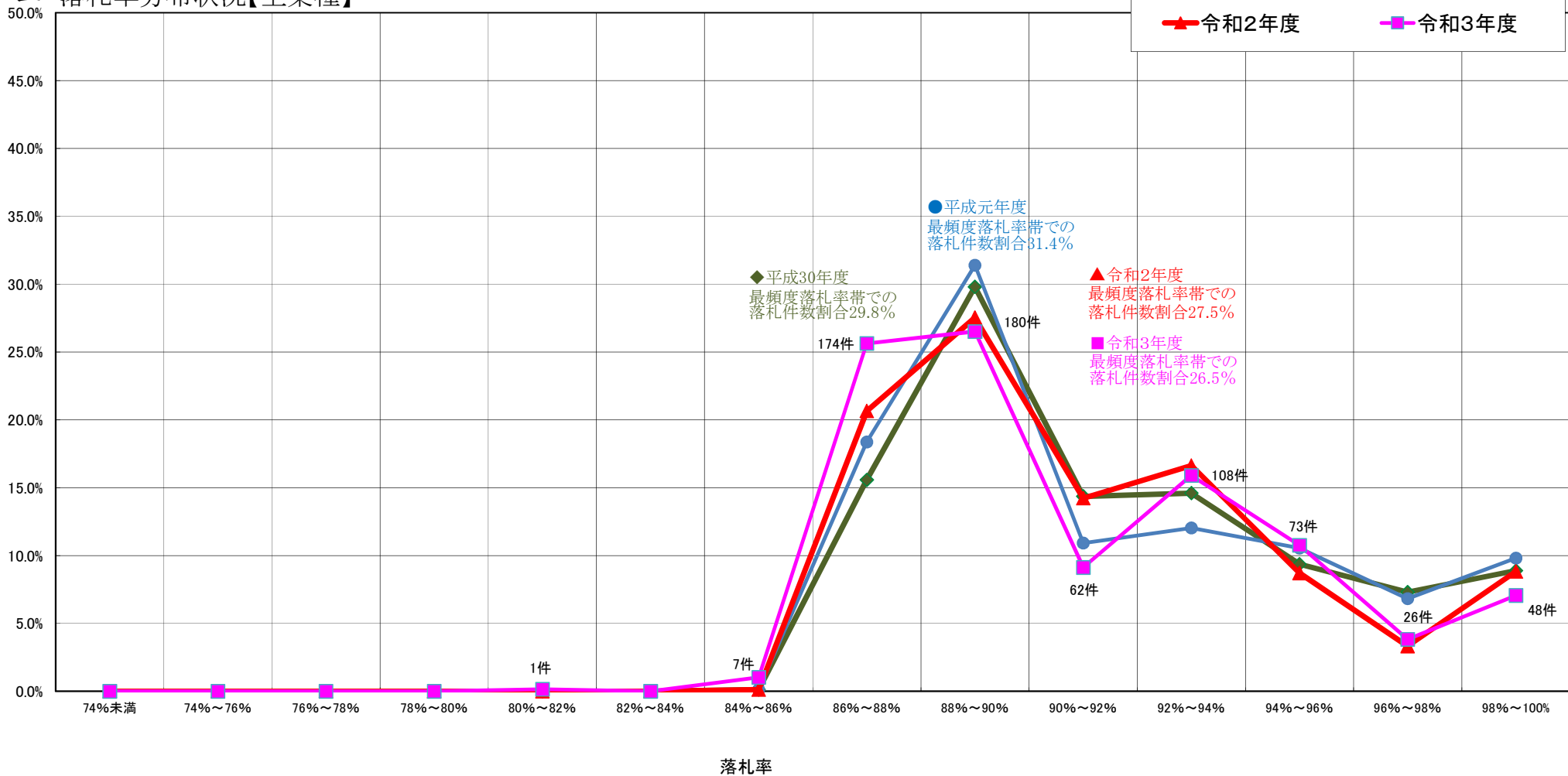
年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
平均落札率	88.79%	90.86%	90.12%	88.96%	90.41%	91.15%	91.61%	91.28%	91.29%	91.01%

対前年度比 △ 0.28 ポイント

ウ 平均工事成績評点の推移

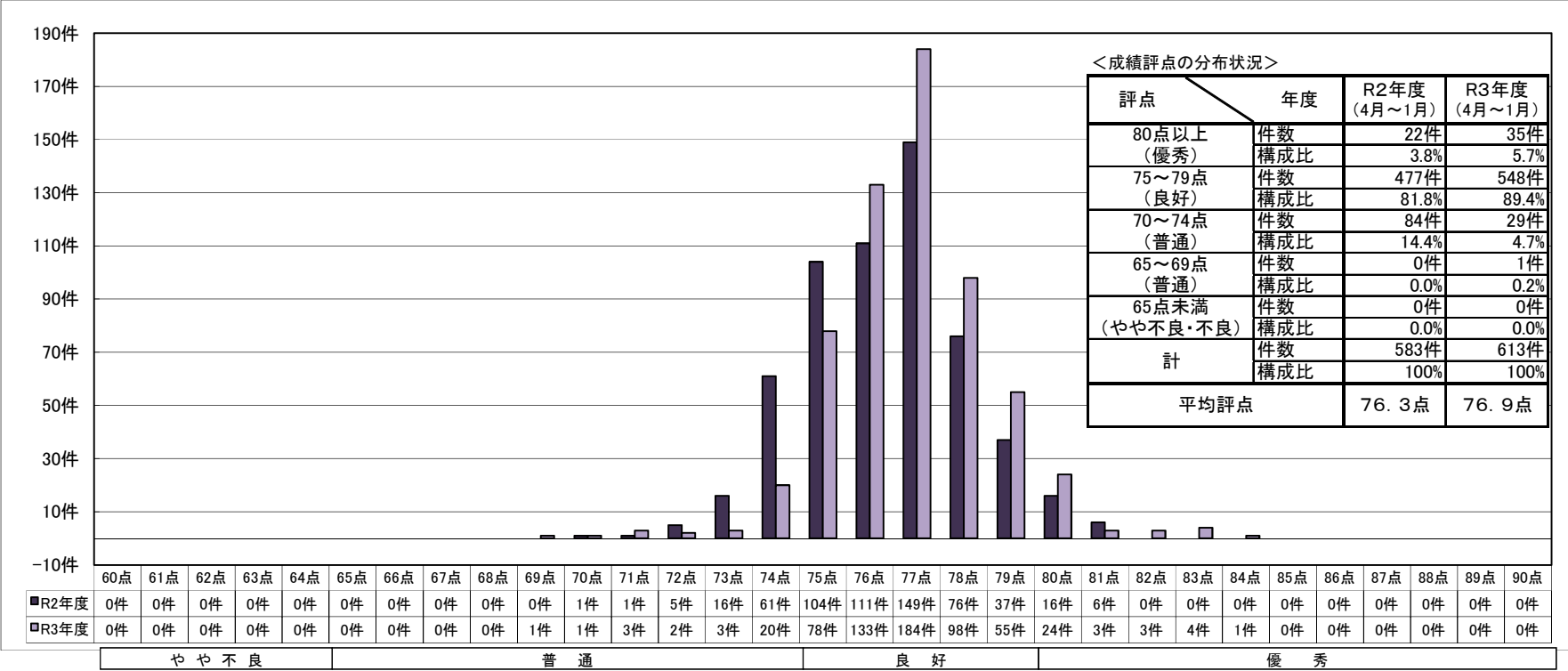
年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
平均評点	74.1点	74.9点	75.6点	76.0点	76.0点	75.8点	75.9点	76.4点	76.4点	76.9点

工 落札率分布状況【全業種】



(3) 工事成績評定について

ア 工事成績評点分布図



イ 工事成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付 (主観点数)	70点以上 : 5点～50点 (加点)	65点未満 : △20点～△50点 (減点)	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良工事表彰と 指名停止	概ね80点以上 : 優良工事表彰対象	個別工事で60点未満 又は2年連続して平均 : 指名停止 が65点未満	優良工事表彰: 規定及び今年度表彰該当者を 市ホームページで公表 指名停止: 市ホームページ上で公表する とともに報道機関に資料提供
3 総合評価方式 (技術評価点)	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において 過去3年又は5年の平均が70点以上から加算対象 (企業の技術力・配置予定技術者の技術力)	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において 過去3年又は5年の平均が70点未満から減算対象 (企業の技術力・配置予定技術者の技術力)	ルールについて市ホームページ上で公表 入札公告時に個別に技術資料作成要領で公表
4 入札参加条件	・ 過去2年間の工事成績評点において、予定価格8,000万円以上の入札では平均70点以上、8,000万円未満の入札では平均65点以上を入札参加条件に付加 ・ 直近1年の間に調査基準価格を下回った価格で契約した工事で、60点未満がないこと。		入札公告 (ホームページ及び課内掲示) に明示
5 その他	・ 指名競争入札に付した場合、指名回数に反映 ①過去1年間に1つの工事で75点以上があり、かつ、70点未満がない場合 (回数増) ②過去1年間に1つの工事で65点未満があった場合 (回数減)		ルール及び該当者について市ホームページ上で公表

※ 個別業者の工事成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

(4) 入札参加資格停止の運用状況について

期間：令和3年4月1日～令和4年1月31日

区 分	措 置 基 準	該当事項・指名停止事由	業者数	業 者 数 ・ 指 名 停 止 期 間	前年度同期 指名停止状況	令和2年度 指名停止状況
工 事	贈賄及び不正行為等に基づく措置	贈賄	1社	1社 2 箇月	0社	0社
		不正又は不誠実な行為	0社		0社	1社
		公契約関係競売等妨害又は談合	1社	1社 2 4 箇月	0社	0社
		建設業法違反行為	1社	1社 5 箇月	0社	0社
	工 事 計		3社		0社	1社
役 務	事故等に基づく措置	過失による粗雑工事等	1社	1社 1 箇月	0社	0社
		工事等関係者事故	0社		0社	1社
	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	0社		1社	1社
	役 務 計		1社		1社	2社
物 品	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	1社	1社 3 箇月	1社	1社
		独占禁止法違反行為	0社		0社	1社
		贈賄	0社		0社	1社
	物 品 計		1社		1社	3社
合 計			5社		2社	6社

(5) 談 合 情 報 へ の 対 応 状 況 に つ い て

	工事契約	役務契約	物品契約	合 計
令和3年度	1 件	0 件	0 件	1 件
令和2年度	0 件	0 件	0 件	0 件
令和元年度	0 件	0 件	0 件	0 件

(4月～1月)

入 札 参 加 資 格 停 止 の 運 用 状 況 一 覧 表

(期間 令和3年4月1日～令和4年1月31日)

該 当 事 項		指名停止期間	業 者 名	本社所在地	指 名 停 止 の 理 由
工 事	1	指名停止措置要領 別表第2 第3号イ 贈賄 令和3年4月7日 ～ 令和3年6月6日 (2箇月)	森松工業(株)	岐阜県	兵庫県赤穂市発注の配水池整備工事2件を巡り、一般役員等が贈賄の容疑で逮捕された。
	2	指名停止措置要領 別表第2 第7号 公契約関係競売等妨害又は談合 令和3年7月31日 ～ 令和5年7月30日 (24箇月)	(株)谷内組	金沢市	本市発注の「にし茶屋街緑地整備工事(土木工事)」を巡り、貴社元取締役が、本市職員と共謀の上、官製談合防止法違反と公契約関係競売入札妨害の疑いで逮捕された。
	3	指名停止措置要領 別表第2 第11号 建設業法違反行為 令和4年1月14日 ～ 令和4年6月13日 (5箇月)	大和ハウス工業(株)	大阪府	建設業法第26条の規定に違反して、資格要件を満たさない者を主任技術者及び監理技術者として工事現場に配置したことから、令和3年11月17日に近畿地方整備局長から22日間の営業停止命令を受けた。 また、建設業法第15条第2号の規定に違反して、資格要件を満たさない者を営業所の専任技術者として配置していたことから、同日に近畿地方整備局から指示処分を受けた。
役 務	1	指名停止措置要領 別表第1 第3号 過失による粗雑工事等 令和3年12月24日 ～ 令和4年1月23日 (1箇月)	日本電気(株)	東京都	令和3年12月8日、石川県の土木部発注工事の設計価格を算出するために使用している積算システムにおいて、令和3年10月1日改定の施工単価の一部について、委託会社である日本電気株式会社の改修誤りにより、システムのデータが正しく更新されていなかったことが判明した。 このため、本来より高い設計価格が算出され、これに基づく予定価格により入札が執行された。また、これらの入札では、最低制限価格も同様に本来より高い価格となっていた。
物 品	1	指名停止措置要領 別表第2 第16号 不正又は不誠実な行為 令和3年9月28日 ～ 令和3年12月27日 (3箇月)	ナレッジメディカル(株)	金沢市	令和3年9月22日執行の「AED用バッテリー」の見積合せにおいて採用したにもかかわらず、応札額の誤りを理由に契約締結を辞退した。

2 委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1) 令和3年度発注業務について

(企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。)

(期間 令和3年4月1日～令和4年1月31日)

入札方式（契約方法）			件 数			契 約 金 額		
			令和３年度	前年度同期	対前年度比	令和３年度	前年度同期	対前年度比
競争入札	一般競争入札 （予定価格６００万円以上）	ア 測量	0 件	1 件	—	0 百万円	9 百万円	—
		イ 土木設計	23	25	0.92倍	248	413	0.60倍
		ウ 建築設計	3	4	0.75倍	72	157	0.46倍
		エ 設備設計	1	2	0.50倍	12	39	0.31倍
		オ 地質調査	0	4	—	0	40	—
		カ 補償調査	0	4	—	0	40	—
		小 計	27 件	40 件	0.68倍	332	698	0.48倍
	指名競争入札 （予定価格６００万円未満）	ア 測量	18	23	0.78倍	42	56	0.75倍
		イ 土木設計	61	32	1.91倍	221	111	1.99倍
		ウ 建築設計	13	19	0.68倍	21	23	0.91倍
		エ 設備設計	20	26	0.77倍	40	61	0.66倍
		オ 地質調査	4	5	0.80倍	14	20	0.70倍
		カ 補償調査	2	3	0.67倍	5	9	0.56倍
	小 計		118 件	108 件	1.09倍	343	280	1.23倍
合 計		145 件	148 件	0.98倍	675	978	0.69倍	
随意契約【競争見積・一社随契】 （予定価格５０万円以下又は 入札に適しないもの）	ア 測量	1	3	—	2	5	—	
	イ 土木設計	1	3	—	2	11	—	
	ウ 建築設計	0	2	—	0	199	—	
	エ 設備設計							
	オ 地質調査	1	3	—	3	11	—	
	カ 補償調査							
合 計		3 件	11 件	—	7	226	—	
総 計			148 件	159 件	0.93倍	682	1,204	0.57倍
ま と め		1 一般競争入札については、件数・金額ともに減少した。これは、前年度に土木設計・地質調査・補償調査で南新保区画整理事業に伴う業務が発注されたほか、建築・設備設計で田上校下新小学校や特別支援教育サポートセンター等の建設に伴う大型の設計業務が発注されたためである。 2 指名競争入札については、件数・金額ともに増加している。これは土木設計で、橋梁の長寿命化を目的とした補修設計が多数発注されたためである。また、設備設計で金額の下げ幅が大きいのは、前年度に小中学校の空調設備設置に伴う実施設計が複数発注されたためである。 3 随意契約については、今年度、令和３年８月１２日から１５日の豪雨に伴う災害復旧のため、測量・土木設計・地質調査がそれぞれ発注された。						

(2) 委託業務に係る平均落札率について

ア 委託業務に係る平均落札率

	総 計 (①+②)		令和3年度（1月31日現在）				(参考) 前年度実績			
			①制約付き一般競争入札 (予定価格600万円以上)		②指名競争入札 (予定価格600万円未満)		前年同期		通年分	
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
測量	18	93.61	0	0.00	18	93.61	24	94.05	25	94.04
土木設計	84	90.58	23	89.88	61	90.85	57	89.10	59	89.26
建築設計	16	84.60	3	76.63	13	86.44	23	82.93	23	82.93
設備設計	21	94.62	1	94.94	20	94.61	28	94.68	28	94.68
地質調査	4	79.49	0	0.00	4	79.49	9	81.20	10	81.14
補償調査	2	93.30	0	0.00	2	93.30	7	94.06	7	94.06
合 計	145	90.61	27	88.60	118	91.08	148	89.75	152	89.77

〔 (参考) R2同期 87.37 R2同期 90.64 〕

※落札率 = $\frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}}$ (%) ※ H23から全件最低制限価格制度を適用。
※ H24から最低制限価格について個別設定方式を採用し、併せて予定価格を事前公表とした。

イ 平均落札率の推移

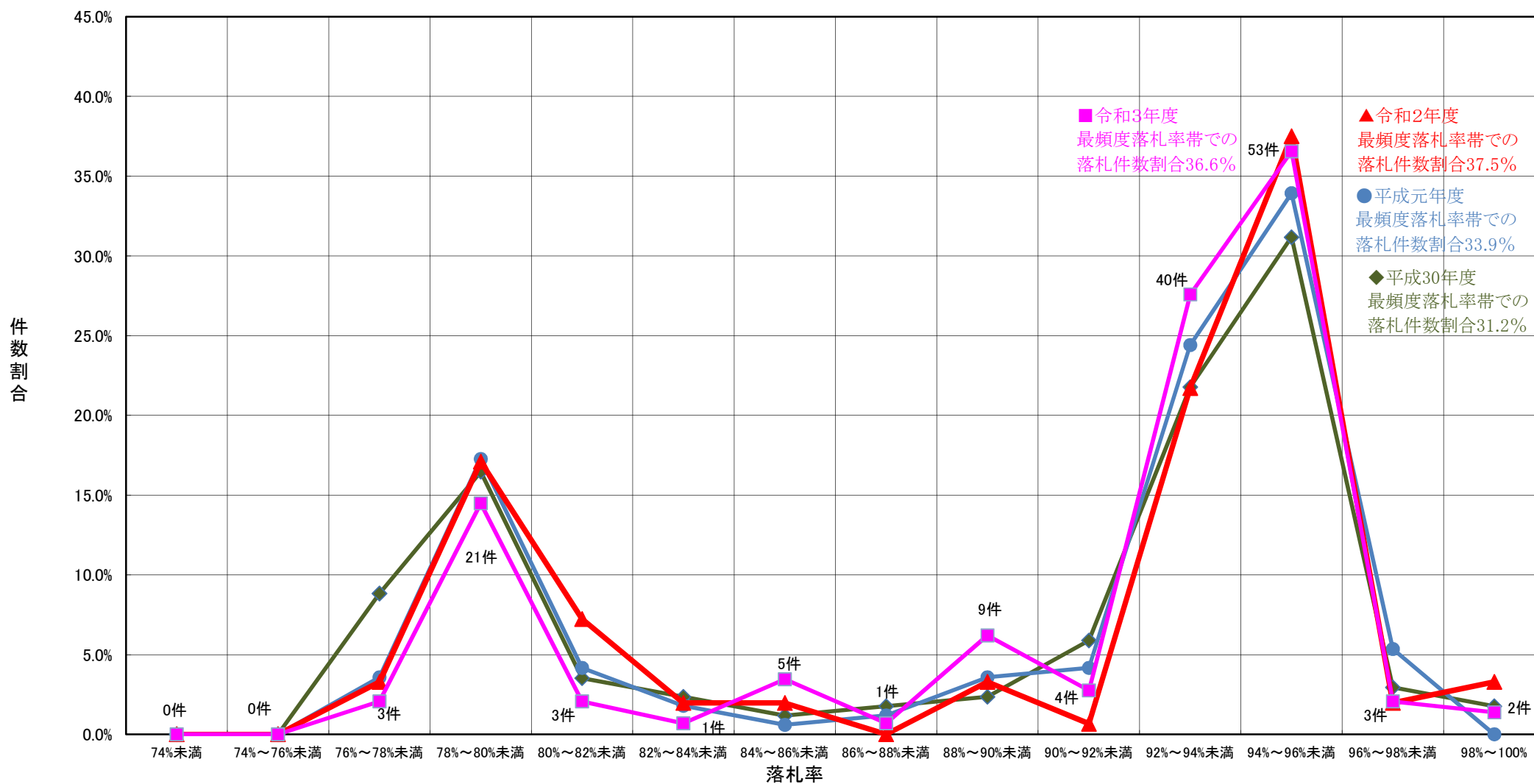
年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
平均落札率	88.05%	89.05%	89.06%	88.08%	86.89%	88.66%	88.20%	89.97%	89.77%	90.61%

対前年度比 + 0.84 ポイント

ウ 平均業務成績評点の推移

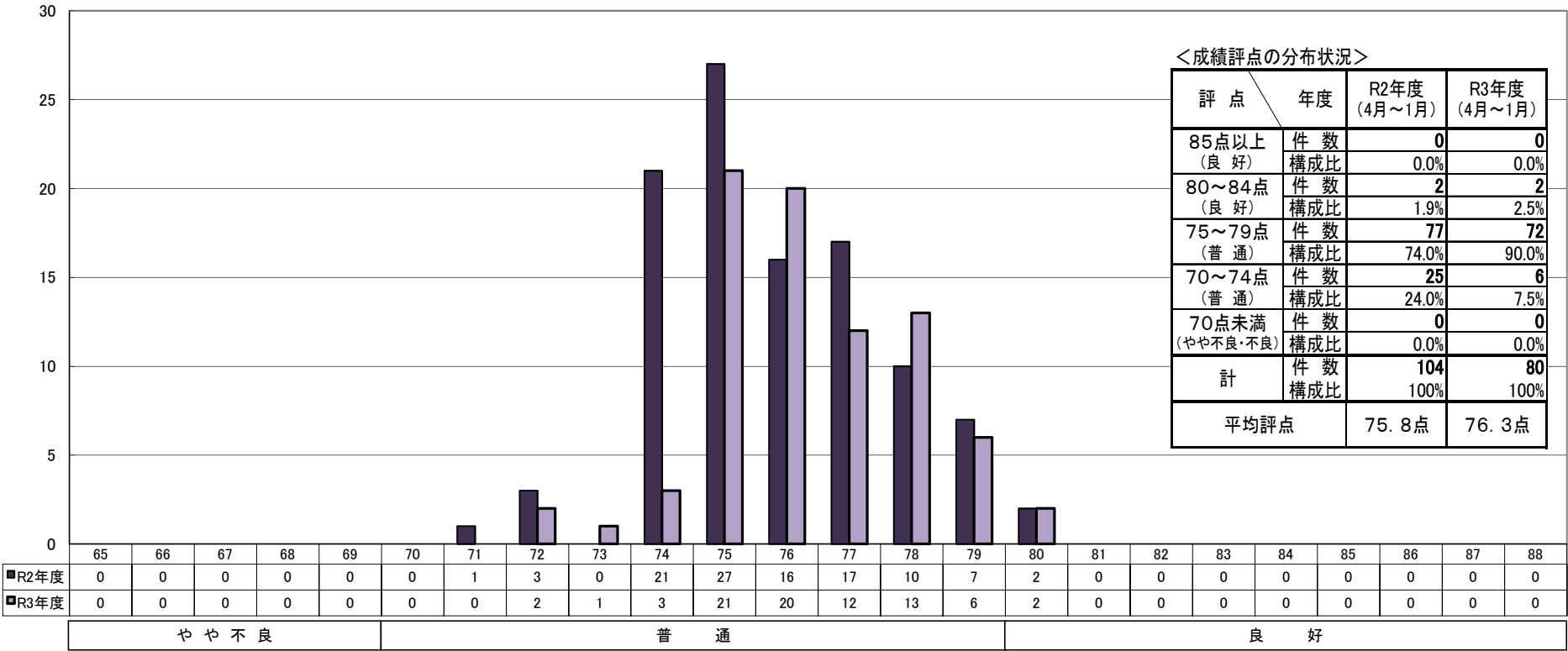
年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
平均評点	75.7点	76.2点	76.7点	77.0点	77.1点	76.5点	75.9点	76.4点	76.3点	76.3点

工 落札率分布状況



(3) 業務成績評定について

ア 業務成績評点分布図



＜成績評点の分布状況＞

評 点	年 度	R2年度 (4月～1月)	R3年度 (4月～1月)
85点以上 (良 好)	件 数	0	0
	構成比	0.0%	0.0%
80～84点 (良 好)	件 数	2	2
	構成比	1.9%	2.5%
75～79点 (普 通)	件 数	77	72
	構成比	74.0%	90.0%
70～74点 (普 通)	件 数	25	6
	構成比	24.0%	7.5%
70点未満 (やや不良・不良)	件 数	0	0
	構成比	0.0%	0.0%
計	件 数	104	80
	構成比	100%	100%
平均評点		75.8点	76.3点

イ 業務成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付 (主観点数)	75点以上 : 5点～20点 (加点)	70点未満 : △10点～△20点 (減点)	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良表彰と 指名停止	80点以上 : 優良表彰対象 (ただし、過去3年間の成績評点の平均が75点以上で、かつ、70点未満がないこと)	個別業務で60点未満又は 2年連続して平均が70点未満 : 指名停止	優良業務表彰： 規定及び今年度表彰該当者を市ホームページで公表 指名停止： 市ホームページ上で公表するとともに報道機関に資料提供
3 指名回数	個別業務で80点以上があり、かつ、全ての業務で75点未満がないこと : 指名回数に反映 (回数増)	70点未満 : 指名回数に反映 (回数減)	ルール及び該当者について市ホームページ上で公表
4 入札参加 条件	予定価格600万円以上の一般競争入札において、成績評点を入札参加条件に付加 ①過去2年間の成績評点の平均が70点以上であること ②直近1年間に70点未満がないこと		入札公告 (課内及びホームページ掲示) に明示

※ 個別業者の業務成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

3 制度の検討課題について

＜ 実 施 予 定 の も の ＞				
No.	改 正 項 目	改 正 理 由	現 行	改 正 案
○ 入札制度の改正				
1	変動型最低制限価格制度の試行導入	本市で発生した官製談合事件を受け、最低制限価格漏洩等の不正の余地を排除するため。	算定方法を公表していることもあり、最低制限価格を積算することは可能である。	次のとおり令和4年4月1日公告分から実施する。 - 対象案件は、本市が一般競争入札又は指名競争入札により発注する建設工事のうち、最低制限価格を設定する工事とする。 - 現行の最低制限価格を「最低制限価格基準額」とし、開札時、「最低制限価格基準額」（千円単位）にランダム係数を乗じて、最低制限価格（円単位）を算定する。 「ランダム係数」とは、21通りの数値で、入札者が入力する3桁の「くじ番号」等により、開札直前に電子入札システム内で決定する。 - 令和4年度より1年間試行導入し、入札結果等を検証の上、本格導入を目指す。
○ 発注計画				
1	発注見通しの公表対象を拡大	業務の品質及び透明性の確保を図るとともに、事業者に対して電子入札対象案件の周知を図るため。	工事についてのみ発注見通しを公表している。	次のとおり公表対象を拡大する。 - コンサル委託業務 - 物品・役務の電子入札対象案件
○ 働き方改革に関する見直し				
1	週休2日モデル工事の対象を拡大	担い手の確保に向け、労働環境の改善を図る。	令和3年度実績見込 土木工事：134件 営繕工事：5件	次のとおり実施件数を拡大する。 令和4年度見込 土木工事：210件 営繕工事：100件
2	情報共有システムの対象を拡大	工事書類のデジタル化を進め、受発注者の業務効率化を図る。	土木工事において導入	次のとおり実施件数を拡大する。 営繕工事も対象範囲とする。なお、営繕工事については5件程度とする。
3	余裕期間制度モデル工事の対象を拡大	受注者の施工体制確保を図る。	令和3年度実績見込 発注者指定型：10件	次のとおり実施件数を拡大する。 令和4年度見込 発注者指定型：20件

4 委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

		番号	種別	工 事 名	所 管 課	契約金額	落札率
工 事	一 般	1	土木	金沢城北市民運動公園（Cゾーン）基盤整備工事	緑と花の課	26,906千円	88.40%
		2	電気	令和3年度 浅野ポンプ場汚水ポンプ電気設備更新工事	(企)水処理課	187,000千円	99.82%
	指 名	3	土木	3 災 6 号道路災害復旧工事	道路管理課	14,235千円	87.71%
委 託	一 般	4	土木 コン サル	森本大橋架替に伴う配水管及び下水道管移設工事实施設 計業務委託	(企)維持管理課	11,748千円	82.47%
	指 名	5	土木 コン サル	高坂・松根線スノーシェッド補修設計業務委託	道路管理課	5,082千円	93.90%